

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 アイヌ民族文化祭補助金
-------------------	--------------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	3	市民の個性ある文化活動と文化を育む
施策	2	文化の保存・継承
小分類	2	アイヌ文化の振興
主要な施策	2	伝統芸能、工芸に触れる機会の充実
事務事業番号	002	事務事業コード 53222002 事業開始年度 昭和 6 3 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	アイヌ民族文化祭補助金
------	------	------------	-------------

部 名	保健福祉部	グループ名	社会福祉 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 社団法人 北海道アイヌ協会
手段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 北海道アイヌ協会が主催しているアイヌに関する事業を推進するため補助金を交付し支援する。 ・主な事業 アイヌ古式舞踊、アイヌ語劇。民族衣装の展示紹介、ムックリ製作・演奏体験など
目指す姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) アイヌ民族の尊厳を確立し、社会的地位の向上と文化の保存・伝承及び普及を図る。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標		参加者延人数	人	目標値	700	700	700	700
			実績値	620				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	30	30	30	30	30	90
合 計				30	30	30	30	30	90
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	33	35			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		33	35			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について

今後市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である	→	妥当である理 由、妥当ではな い理由は何です か？	国はアイヌ文化の振興等を図るための施策を 推進しており、地方公共団体は当該地区の社 会的条件に応じアイヌ文化の振興を図るため支 援が必要である。
		妥当ではない			

2. 事務事業の成果について

成果があがって いますか？	→	成果があがっている	→	成果があがって いる理由、あが らない理由はな んですか？	毎年、開催地は持ち回りで実施されており、 それぞれの地域の特色を生かした文化が実施さ れている。
		どちらかといえばあ がっている			
		成果があがらない			

3. 事務事業の成果向上について

成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる	→	どのよう にして 向上させ ますか？ 向上させ ることが できない理 由は何 ですか？	アイヌの人々の自発的意思と民族としての誇 りがあらためて認識される。
		少し向上させるこ とができる			
		向上させることは できない			

4. 事務事業の経済性・効率性について

成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減す ることはでき ますか？	→	削減できる	→	どのよう な方法 でコスト を削減 しますか？ 削減でき ない理 由はなん ですか？	アイヌ民族文化祭経費は、民族の保存伝承を 目的に、北海道教育委員会や道内市町村の補助 金で賄われていることから削減は難しい。
		削減できない			

担当グループによる評価

維持	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	アイヌ民族文化の保存・伝承のため補助金は必要である。
-----------	----------------------------------	----------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）